

## エクシオグループの「パーパス」を制定

エクシオグループ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：船橋哲也）は、当社グループが社会の中で果たすべき役割・存在意義を表す“志”としての「パーパス」を、グループ全社員の想いを集約し制定しました。

エクシオグループは、昨年公表した「2030 ビジョン」において表明した4つの社会（「カーボンニュートラルな社会」「健康で生き生き暮らせるスマート社会」「グローバルで多様性を享受する社会」「貧困・格差が解消される社会」）の実現をめざし、この「パーパス」の下で、グループの保有する多様なエンジニアリングをつないで、普遍的使命である社会課題の解決を通じた持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

### グループパーパス

『“つなぐ力”で創れ、未来の“あたりまえ”を。』

生活を支えるインフラを、地域や世代を超えた全ての人々が当たり前に使えて、  
自由に幸せを追求する事が出来る。

それこそが、エクシオグループがめざす豊かな世界です。

技術の研鑽と、ハードからデジタルに至る知見をつないで、  
目まぐるしく変化する社会に、

パートナーの皆様と、新しい“あたりまえ”を創り続けていきます。

■パーパス紹介サイト：<https://www.exeo.co.jp/company/purpose/index.html>

パーパスで言及している“つなぐ力”は当社グループが大切にしてきた強みです。

グループ内の各事業領域や会社・部署を横断した連携力はもちろんのこと、お客様やパートナー企業の皆様との信頼関係をより強め、当社グループだけでは成しえない価値を創り上げていきたい、という想いがパーパスには込められています。

“未来のあたりまえ”には、これからの社会に求められる新たな“あたりまえ”を創り出していく意思とともに、当社グループが日頃から大切にしている「安心・安全」や「品質」などの“あたりまえ”をこれからも守り続けるという決意を表現しています。

このパーパスを当社グループの存在意義のコアとして、イノベーションにより多様なエンジニアリングをつなぎ、融合し、価値創造による持続的成長に挑戦し続け、社会から必要とされる企業グループであり続けることをめざしてまいります。

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

エクシオグループ株式会社 コーポレート・コミュニケーション室 広報担当  
TEL：03-5778-1075 E-mail：contact@en2.exeo.co.jp